

## 2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月12日

上場会社名 株式会社ドラフト 上場取引所 東  
 コード番号 5070 URL <https://draft.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 山下 泰樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 上級執行役員 (氏名) 熊川 久貴 TEL 03-5412-1001  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年3月31日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	1,590	63.8	△206	—	△212	—	△171	—
2022年12月期第1四半期	971	△38.0	△167	—	△171	—	△129	—

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 △169百万円 (—%) 2022年12月期第1四半期 △129百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	△17.09	—
2022年12月期第1四半期	△12.86	—

(注) 1. 2022年12月期第1四半期及び2023年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	5,224	2,778	52.9
2022年12月期	5,724	2,994	52.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 2,761百万円 2022年12月期 2,979百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,800	22.4	△287	—	△294	—	△294	—	△29.28
通期	10,000	20.7	480	427.0	466	508.6	300	1420.7	29.89

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期1Q	10,040,700株	2022年12月期	10,040,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期1Q	—株	2022年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期1Q	10,040,008株	2022年12月期1Q	10,038,133株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予測等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その記載内容を当社として保証するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、長期化するウクライナ情勢や為替における円安傾向等により、安定化を阻害する状況が依然として継続してきました。

一方で、アフターコロナに向け、各企業の経済活動の活発化はもとより、社会全般においてもこれまでの各種活動の制限を撤廃し、自由度の向上や、ルールの見直し等が具体的に検討されていき、新型コロナの影響からの脱却が具体的に見えつつある局面となってきました。

当社グループでは、こうした世の中の変容を踏まえながら、2021年10月に公表した中期経営計画において当社グループのプロジェクトを「レギュラープロジェクト(注1)」「プロポーザルプロジェクト(注2)」「リーディングプロジェクト(注3)」の3つに分類し、「レギュラープロジェクト」を収益の基盤としつつ、独自組織として設置している「山下泰樹建築デザイン研究所」を中心に「プロポーザルプロジェクト」「リーディングプロジェクト」で新たな事業の形、新たなデザインの価値を自ら創出する取り組みを推進してきました。

これらの活動をベースとする当社グループが提供するデザインへのニーズは、企業の経済活動の活発化を背景に引き続き堅調に推移しており、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,590,600千円(前年同四半期比163.8%)となりました。内訳としては、従来からの主戦場である「オフィス」領域が831,795千円(前年同四半期比119.3%)と過半数ながらも、「商業施設・都市開発・環境設計・その他」領域が758,805千円(前年同四半期比276.8%)と大幅に伸長している構造となっています。

一方、当第1四半期連結累計期間の販売費及び一般管理費に関しては、前年同四半期に比して、オフィス移転にともなう賃料増額に加えての旧オフィス二重家賃発生、DAFT about DRAFTのミラノサローネへの出展準備費用等が計画どおり発生、前年からは大きく増加することとなり、営業利益につきましては206,303千円の損失(前年同四半期から39,180千円の減少)となりました。ここに為替差損(営業外損失)等を考慮した結果、経常利益は212,731千円の損失(同40,798千円の減少)、オフィス移転に伴う固定資産除却損を特別損失として加味したうえでの、親会社株主に帰属する四半期純利益は171,558千円の損失(同42,490千円の減少)となりました。

### ※ 用語解説

- (注) 1. 「レギュラープロジェクト」は、クライアントからの依頼により獲得する受注型プロジェクトで、高い評価を得ているオフィスデザイン等、当社グループの業績の基盤を形成しております。
2. 「プロポーザルプロジェクト」は、「レギュラープロジェクト」と「リーディングプロジェクト」の中間に位置し、当社グループが自ら企画・提案し、場合によっては先行投資を行うプロジェクトで、受注型とは異なる収益モデルを実現いたします。
3. 「リーディングプロジェクト」は、大規模な建築コンペティションや設計競技を通して挑戦するプロジェクトで、新たなデザイン領域を開拓し、当社グループの設計技術及びブランド価値を向上させる取り組みです。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、5,224,607千円となり、前連結会計年度末と比較して500,325千円減少いたしました。これは、主に現金及び預金が329,151千円、前払費用が246,978千円増加した一方、売掛金及び契約資産が1,264,334千円減少したことによるものです。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、2,445,678千円となり、前連結会計年度末と比較して284,531千円減少いたしました。これは、主に長期借入金が477,451千円増加した一方、買掛金が587,793千円、短期借入金が100,000千円減少したことによるものです。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、2,778,928千円となり、前連結会計年度末と比較して215,794千円減少いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失171,558千円を計上したこと及び配当金の支払い50,200千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、売上高の見通しを「期首におけるプロジェクトストック(見込み受注残高)」「期中の週平均引合い額」「獲得率(引合い案件のうち、実際に受注に至る案件の金額割合)」の3つの指標により計算しております。特に、2023年12月期計上予定の案件については、当該計算による管理スキームの精度を高め、より確度の高いものとして運用しています。これら3つの指標とも、概ね計画どおりに推移していること、ならびに販売費及び一般管理費についても計画どおりの運用となっていることから、2023年12月期第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想につきましては、2023年2月14日に発表いたしました「2022年12月期決算短信」の内容から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,534,440	1,863,591
売掛金及び契約資産	2,179,706	915,372
商品	63,431	71,875
原材料及び貯蔵品	74,603	65,634
仕掛品	42,816	81,513
その他	363,416	661,140
流動資産合計	4,258,415	3,659,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	601,098	602,098
減価償却累計額	△174,452	△149,902
建物及び構築物 (純額)	426,645	452,196
その他	299,014	369,269
減価償却累計額	△108,013	△115,926
その他 (純額)	191,000	253,343
有形固定資産合計	617,645	705,539
無形固定資産		
のれん	210,036	193,879
ソフトウェア	25,025	22,472
ソフトウェア仮勘定	42,108	44,990
無形固定資産合計	277,170	261,342
投資その他の資産		
敷金及び保証金	480,197	441,937
繰延税金資産	37,276	103,964
その他	54,228	52,695
投資その他の資産合計	571,701	598,597
固定資産合計	1,466,517	1,565,479
資産合計	5,724,932	5,224,607

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,159,181	571,388
短期借入金	550,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	123,336	341,328
未払法人税等	8,988	5,183
賞与引当金	—	44,313
工事損失引当金	—	23,046
完成工事補償引当金	8,000	4,000
その他	597,655	245,919
流動負債合計	2,447,161	1,685,178
固定負債		
長期借入金	283,049	760,500
固定負債合計	283,049	760,500
負債合計	2,730,210	2,445,678
純資産の部		
株主資本		
資本金	807,061	807,154
資本剰余金	787,061	787,154
利益剰余金	1,373,846	1,152,087
株主資本合計	2,967,968	2,746,396
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	11,848	15,405
その他の包括利益累計額合計	11,848	15,405
新株予約権	14,905	17,126
純資産合計	2,994,722	2,778,928
負債純資産合計	5,724,932	5,224,607

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	971,124	1,590,600
売上原価	656,298	1,145,283
売上総利益	314,825	445,316
販売費及び一般管理費	481,948	651,620
営業損失(△)	△167,123	△206,303
営業外収益		
受取利息	11	5
保険解約返戻金	123	483
その他	221	586
営業外収益合計	355	1,075
営業外費用		
支払利息	3,030	3,849
支払手数料	1,871	907
為替差損	190	2,722
その他	72	22
営業外費用合計	5,165	7,502
経常損失(△)	△171,932	△212,731
特別損失		
固定資産除却損	—	22,894
特別損失合計	—	22,894
税金等調整前四半期純損失(△)	△171,932	△235,625
法人税、住民税及び事業税	△54	2,621
法人税等調整額	△42,810	△66,688
法人税等合計	△42,864	△64,066
四半期純損失(△)	△129,067	△171,558
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△129,067	△171,558



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純損失(△)	△129,067	△171,558
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△708	2,285
その他の包括利益合計	△708	2,285
四半期包括利益	△129,776	△169,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△129,776	△169,272

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは、デザイン事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。